

(学年) 1 学年、(教科) 英語

一斉学習

(単元) Lesson 5 Learning from the Sea

(本時のねらい)

本文では、高校生が自分の興味のあることを説明したり将来の夢について動名詞を用いて伝えたりしている。そこで、自分が興味のあることや将来の夢について動名詞を用いて、考えや気持ち、情報などを他の生徒に発信して伝え合う力を養う。

(ICT 活用方法)

本課程の生徒は、英語の基本的な知識の習得が十分でなかったり、授業の形態上、他者と意見交換をしたり人前で自分の意見を発表したりするなど、互いに面と向かったコミュニケーションをする機会が少ない。そこで、プレゼンテーションソフトや動画を用いて、英単語の意味や英文法の確認をしながら、本文内容や文法項目を視覚的に理解できるようにする。また、一人一台端末の授業支援クラウドアプリを用いて、生徒が個人で学習したり自分の意見をクラスにシェアしやすくしたりする。

(本時の展開)

時間	学習活動	指導事項	I C T 活用方法
導入 8 分	<ul style="list-style-type: none"> <li>挨拶をする。</li> <li>本時の目標について知る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>明るい雰囲気づくりに努める。</li> <li>本文を読む動機付けになるように I C T を効果的に使用する。</li> </ul>	
展開 4 0 分	<ul style="list-style-type: none"> <li>新出単語を確認する。</li> <li>本文を読む。</li> <li>本文の要約を完成させる。</li> <li>将来の夢を表現する方法を知る。</li> <li>将来の夢について書く。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>本文理解に繋がるように、新出単語の意味を理解させる。</li> <li>概要や要点を絞りながら読んでいき、大事なポイントに気づかせる。</li> <li>授業支援クラウドアプリを用いて自分のペースで活動ができるようにする。</li> <li>本文でどのように使われているかを確認し自分で表現する動機付けをする。</li> <li>授業支援クラウドアプリを用いて自分のペースで</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>授業支援クラウドアプリの並べ替え機能</li> <li>授業支援クラウドアプリのふせん機能</li> </ul>

		活動ができるよう指導する。	
まとめ 2分	・目標の達成状況を振り返る。	・本時を振り返り、達成状況を把握する。	

(授業の様子)



板書とICT



動画を視聴



授業支援クラウドアプリ

(生徒の反応と課題、改善を要する点)

プレゼンテーションソフトや動画を用いることで、本文の内容理解がより深まっていた。一人一台端末で活動をすることで自分のペースで学習ができ、また、他の生徒と考えを共有できることで主体的に活動する生徒が増えたように思う。単語の意味を調べたり本文の内容を理解したりする活動も、一人一台端末を用いた生徒主体にすることで、より深い学びになるのではないか。